

女性会計士活躍の更なる促進のためのKPI設定について

副会長 武内 清信

日本公認会計士協会では、2018年12月11日に開催された常務理事会で女性会計士活躍促進協議会から提案された「女性会計士活躍の更なる促進のためのKPI設定の提案について」を承認し、公表しましたのでお知らせいたします。

同提案にあるとおり、当協会は、多様性を持った公認会計士ひとりひとりが幅広い分野で等しく活躍している社会の実現を目指すに当たり、女性会計士活躍の更なる促進のために以下二つのKPIを設定し、達成に向けた関連施策の検討、実施及び定期的なモニタリングにより、継続的な改善を図ることとしましたのでお知らせいたします。

- ① 2048年度（公認会計士制度100周年）までに会員・準会員の女性比率を30%へ上昇させる
- ② 2030年度までに公認会計士試験合格者の女性比率を30%へ上昇させる

以 上